

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成25年10月17日(2013.10.17)

【公開番号】特開2012-58337(P2012-58337A)

【公開日】平成24年3月22日(2012.3.22)

【年通号数】公開・登録公報2012-012

【出願番号】特願2010-199205(P2010-199205)

【国際特許分類】

G 03 G 9/087 (2006.01)

【F I】

G 03 G 9/08 3 3 1

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月3日(2013.9.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

炭素数8~14の、-脂肪族ジオールを70モル%以上含むアルコール成分とフマル酸化合物及び/又はマレイン酸化合物を70モル%以上含むカルボン酸成分を縮重合させて得られる結晶性ポリエステルと、炭素数2~5の脂肪族ジオールを70モル%以上含有するアルコール成分とカルボン酸成分を縮重合させて得られる非晶質ポリエステルとを含有してなるトナー用結着樹脂組成物。

【請求項2】

非晶質ポリエステルのカルボン酸成分が、炭素数9~18のアルキル基を有するコハク酸化合物及び/又は炭素数9~18のアルケニル基を有するコハク酸化合物を3~60モル%含む、請求項1記載のトナー用結着樹脂組成物。

【請求項3】

結晶性ポリエステルの100の損失弾性率が50~100,000Paであり、結晶性ポリエステルの損失弾性率の比の値(100の損失弾性率/140の損失弾性率)が1~15である、請求項1又は2記載のトナー用結着樹脂組成物。

【請求項4】

結晶性ポリエステルの100のtan(損失弾性率/貯蔵弾性率)が3~50である、1~3いずれか記載のトナー用結着樹脂組成物。

【請求項5】

請求項1~4いずれか記載の結着樹脂組成物を含有してなる、電子写真用トナー。

【請求項6】

炭素数8~14の、-脂肪族ジオールを70モル%以上含むアルコール成分とフマル酸化合物及び/又はマレイン酸化合物を70モル%以上含むカルボン酸成分を縮重合して得られる、結晶性ポリエステルからなるトナー用結着樹脂。

【請求項7】

100の損失弾性率が50~100,000Paであり、損失弾性率の比の値(100の損失弾性率/140の損失弾性率)が1~15である、請求項6記載のトナー用結着樹脂。

【請求項8】

炭素数8~14の、-脂肪族ジオールを70モル%以上含むアルコール成分とフマル酸化合物及び/又はマレイン酸化合物を70モル%以上含むカルボン酸成分を縮重合させて得ら

れる結晶性ポリエステルと、炭素数2~5の脂肪族ジオールを70モル%以上含有するアルコール成分とカルボン酸成分を縮重合させて得られる非晶質ポリエステルとを含有してなる、電子写真用トナー。